

県内景況情報

6月期

製造業

〈食料品〉

〔漬物製造業〕

人手不足のために、新たに注文が来ても、断らねばならない状態になっている。

〔乳製造業〕

最近の重油・ガスの値上がりや石化製品を使用する包材料の高騰は収支を圧迫しています。

さらに、電気代値上げも経営に与える影響は大きいものがあります。

〔菓子製造業〕

全体的に、あまり物が動かない。やや沈滞ムードである。

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

ガソリン・軽油の価格上昇や光熱費の値上がりなどで営業利益が圧迫されている。それに伴い、資金繰りも難しくなっている。

〔建具・木材製造業〕

4-5月は新築工事の停滞及び改築、リフォーム工事は、消費税駆け込みの反動減であったが、徐々に工事が動きだしている。

〈鉄鋼・金属〉

〔銑鉄業〕

需要が消費増税後の反動減とみられる弱さが目立ってきている。電力料金の高騰等コストアップにより、収支も厳しくなっている。今後の見通しも悪くなっている。

〈一般機器〉

〔産業機械器具製造業〕

6月度売上高は、先月・先々月より増加。(前年同月比は微増)・産業用ロボット関連は、依然国内外共好調に推移している。好調の継続と更なる増産を期待している。

〈電気機器〉

〔電気機械器具製造業〕

4月以降は仕事量も少ない状況であり、7月以降も少し加工(金属加工)は仕事が出てきているが、どこまで続くかは不透明である。

非製造業

〈卸売業〉

〔紙製品卸売業〕

国内メーカーの製品在庫が若干増加。増税に伴う仮需が一段落しやや減少傾向にある。輸出市場は価格が上昇傾向になっており、引き合いも強い。(内外格差3円程度)

〈小売業〉

〔くすり小売業〕

当組合の組合員は高齢化が進んでおり、後継者問題が喫緊の課題である。

〔燃料小売業〕

イラク情勢の緊迫化により原油価格が高騰。円安傾向も受けて輸入コストが上昇しているため、レギュラーガソリン168-170/ℓと高値になり、定額、定量給油が増加し、需要低速が続いている。

〈商店街〉

〔北九州市〕

来街者減よりさらに単価減が気になる。夕方食品売れ残り、タイムサービスも効果なし。明るい材料、子供の元気な姿目立つ。近隣マンション増の影響か。商品構成、応対など見直し。「元気」をもっと前面に！若手は「元気」期待大！

〈サービス業〉

〔倉庫管理業〕

燃料費の高騰が続いているが、上昇分を転嫁しがたいため収益状況は厳しい。

〈建設業〉

〔電気工事〕

請負金額は前年比101%、前々年比108%、前々々年比110%であるが、厳しい状況である。

〔室内装飾業〕

4-6月は例年通り。3月までの忙しさからは少し楽になった。今後については物件数多いようだ。

〈運輸業〉

〔道路貨物運送業〕

燃料(軽油)、ガソリンなどの価格高騰が続いている。ドライバー不足感が依存として続いている。

福岡県の業種別D・I値の変化

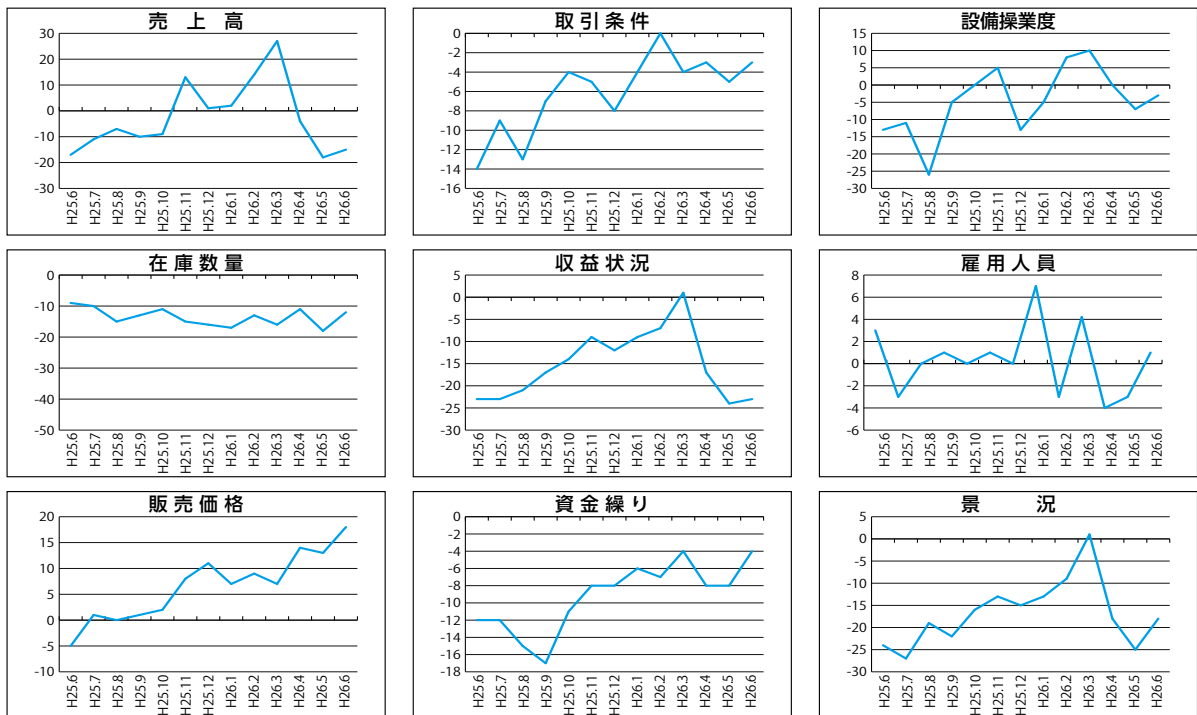
(福岡県中小企業団体中央会調査)

| 業種 | 項目 | 前年同月比 | | | | | | | | |
|------|---------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|-----|
| | | 売上高 | 在庫数量 | 販売価格 | 取引条件 | 収益状況 | 資金繰り | 設備操業度 | 雇用人員 | 景況 |
| 製造業 | 食料品 | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | 繊維・同製品 | ↓ | → | → | → | ↓ | → | → | → | ↓ |
| | 木材・木製品 | ↗ | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | 印刷 | ↗ | ↓ | ↓ | → | ↗ | ↗ | ↗ | ↗ | → |
| | 窯業・土石製品 | → | → | ↗ | → | → | → | → | → | → |
| | 鉄鋼・金属 | ↑ | → | → | → | ↓ | → | ↓ | → | ↓ |
| | 一般機器 | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| | 電気機器 | → | → | → | → | ↓ | → | → | → | → |
| 非製造業 | 卸売業 | ↓ | ↓ | → | → | ↓ | → | — | → | ↓ |
| | 小売業 | ↓ | → | → | → | ↓ | → | — | → | → |
| | 商店街 | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | → | — | ↓ | ↓ |
| | サービス業 | ↓ | — | → | → | → | → | — | → | → |
| | 建設業 | ↓ | — | → | → | ↓ | → | — | → | ↓ |
| | 運輸業 | ↓ | — | → | → | ↓ | ↓ | — | ↓ | ↓ |
| D・I | | -14 | -12 | 18 | -3 | -22 | -3 | 0 | 2 | -18 |

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

- 前年同月比で、「販売価格」D・I、「取引条件」D・I、「資金繰り」D・I、「設備操業度」D・Iはいずれも上昇している。
- 前年同月比で最も増加したのは「販売価格」D・Iで、23ポイント増加している。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>